

おがの教育

教育委員会だより No.7

伸びた！小鹿野の子供たち 埼玉県学力・学習状況調査結果から

平成28年4月に、埼玉県学力・学習状況調査が実施されました。その結果が8月に明らかになりました。この調査は、平成27年度より一新され、「一人一人の伸び」がわかる調査になりました。本年度は、昨年からの「伸び」が見られる初めての調査結果となります。そこから、小鹿野町の子供たちのたくさんの「伸び」が見えてきました。

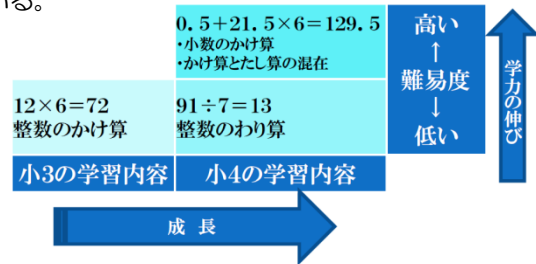
(1) 調査の概要

- 実施日 平成28年4月14日（火）
- 調査対象 県内の公立小・中学校（さいたま市を除く）に在籍する小4～中3の全児童生徒
- 調査概要
 - ①児童生徒に対する調査 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）
質問紙調査（学習意欲、生活習慣、規範意識等）
 - ②学校及び市町村教育委員会に対する調査（教科指導の方法や研修の実施状況等）
- 特徴 「学習内容がしっかりと身に付いているのか」という視点に「一人一人の学力がどれだけ伸びているのか（学力の経年変化）」という視点を加えている。

(2) 「学力の伸び」について

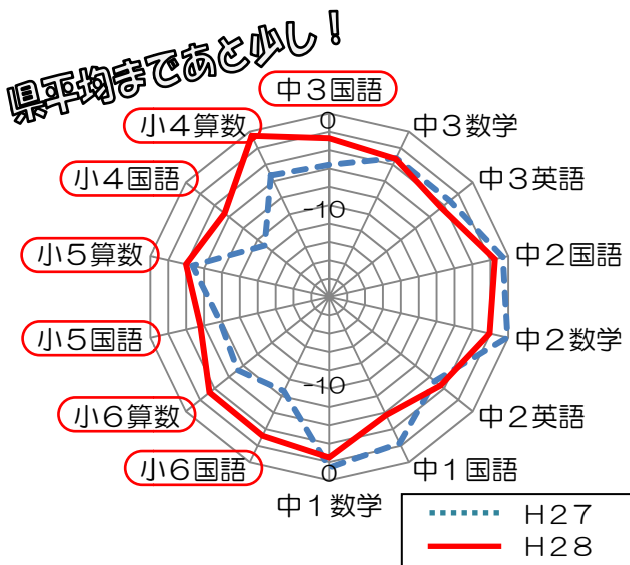
本調査における学力の変化についての定義

- 「成長」・・・児童生徒が、学年が上がることで、新たな知識などを身に付けること
- 「学力の伸び」・・・児童生徒が「成長」の中でもとりわけ以前と比較してより難易度の高い問題に正答できる力を身に付けること



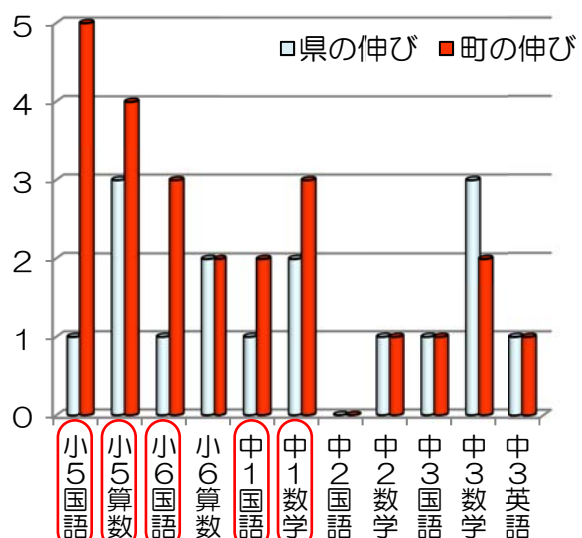
1 「学力」に関する調査から

「平均正答率」における県との差



※レーダーチャートの一番外側が県の平均正答率です。

「伸び」の平均についての県との比較

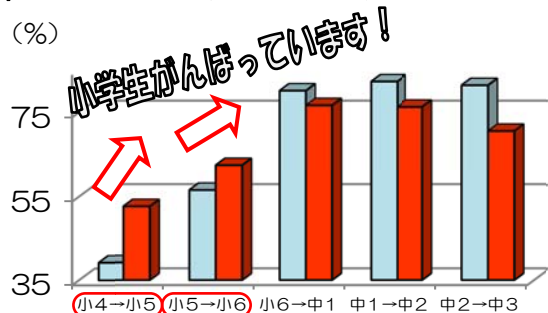


※「伸び」は、問題の難易度と正答率から算出されています。

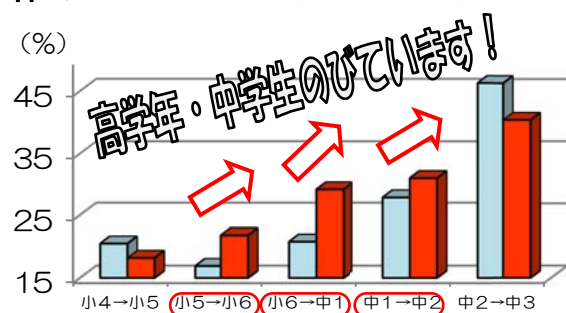
☆ 小学校で大きな向上が見られ、県平均に近づいてきています。

2 「学習状況」に関する調査から

平日に1時間以上(2, 3時間以上含む)家庭学習をしている割合 (%)



休みの日に2時間以上(3, 4時間以上含む)家庭学習をしている割合 (%)



※同じ児童生徒の集団で比較しています。(例:平成27年度の小4児童 → 平成28年度の小5児童)

☆ 5つの約束「毎日時間を決めて家庭学習に取り組めます」の成果が出てきています

平成28年度 各学校「家庭学習」の約束

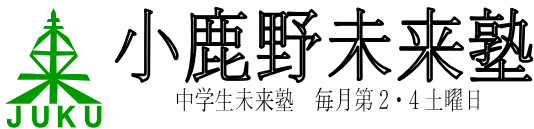
小鹿野中学校	
60+学年×30分 復習しっかり!	
小鹿野小学校	長若小学校
学年×10分+10分 一継続は力なり!	学年×10分 さらに上を目指す学年×20分
三田川小学校	両神小学校
「かていがくしゅうのすすめ」 にそってがくしゅうします	学年×10分+10分(1, 2年) 学年×10分(3~6年)

小鹿野町PTA連合会の役員の皆様をはじめ、各学校の保護者の皆様のご協力により、子供たちに家庭学習の習慣が身に付きつつあります。

ご家庭の支援が、子供たちの学力向上につながっています!

家庭教育推進事業 講演会のお知らせ
11月1日(火)文化センターにて、生徒・保護者向け「家庭学習のあり方」講演会を実施予定!

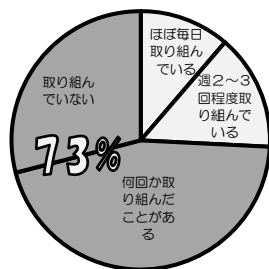
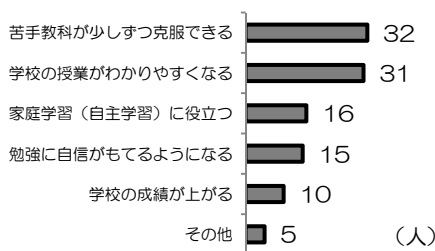
3 今後の学力向上のための取組



未来塾受講生へのアンケート結果から

中学生未来塾はどのようなことに役立つと思いますか

未来塾を参考に家庭学習をしていますか



家庭学習のさらなる充実を

未来塾で学習することで、学校での学習がよりわかるようになります。未来塾に参加することだけで安心せず、それをきっかけに家庭学習をより充実させて取り組むよう学校とも協力してまいります。
ご家庭でもお声かけをお願いいたします。



おがの家庭教育宣言と関連のある県学力・学習状況調査の項目 (昨年度との比較)

○テレビゲームの約束を、家の人と決めている

5.7ポイント アップ

○スマホの約束を、家の人と決めている

2.1ポイント アップ

生活リズムが

よくなりました

●自分にはよいところがあると思いますか

3.3ポイント ダウン

自己肯定感や自信や意欲につながります

子供のよいところに目を向けてください

子供に役割を与える、子供の活躍できる場を与えるなどして、その中で「努力した」「できた」部分をほめていくことが大切です。できない部分を指摘していく「引き算」ではなく、良い面や伸びた部分を認めていく「足し算」の見方で子供を見守ってください。

地域 ・ 学校 ・ 家庭

教育スクラム日本一の小鹿野町で子供たちに明るい未来を!